

2023-24年度の各委員会の方針

1) クラブ奉仕委員会 (職業分類・会員選考兼務)	委員長	武枝敏之
①会員増強委員会	委員長	岩本洋子
②親睦委員会	委員長	米田真
	受付	藤田充男
	家族会	真下節
		唱歌
		豊島了雄
		ゴルフ
		横田広司
③雑誌・広報・会報委員会 HP(ホームページ)担当 ロータリーの友 Instagram 卓話・写真	委員長	村司辰朗
		村司辰朗
		澤木政光
		小川佳伸
		原和永
2) 職業奉仕委員会	委員長	志村浩一
3) 社会奉仕委員会 留学生支援 子ども食堂	委員長 委員長	藤田充男 宮田幹二 松本悟
4) 国際奉仕委員会 カウンセラー	委員長 GG担当	矢野昭 小寺潤一、矢口正登、松尾宗好
	武枝敏之	村司辰朗
	松本悟	宮田幹二
	小川佳伸	岩本洋子
	立石渡	
5) 青少年奉仕委員会 教育問題検討委員会 子ども食堂	委員長 委員長	松本悟 畑田耕一 藤田充男
6) R財団・R情報・研修委員会	委員長	都井正剛
7) 米山奨学委員会 米山カウンセラー	委員長	立石渡 船橋輝夫
8) クラブ史編集・規定細則委員会	委員長	松山辰男
9) 未来計画委員会	委員長	都井正剛
10) SAA		岩本洋子
11) ガバナー補佐サポート委員会	委員長	米田真

1)クラブ奉仕委員会(職業分類・会員選考兼務)

委員長 武枝敏之

今年度の方針は、会長のクラブ運営方針に従って実施したいと考えます。ロータリークラブは、言うまでもなく奉仕と親睦です。楽しくなくては、ロータリークラブに入ってよかった。と思うことも、新入会員の勧誘もできません。

例会以外の、親睦会の開催、豊中3ロータリークラブの合同例会、少人数の懇親会の開催等を実施します。

広報活動による会員増強や、クラブ紹介のために、ホームページの更新を行い、内容の充実に努めます。

更に、衛星クラブについて、新設に向けての検討をしたいと考えております。

① 会員増強委員会

委員長 岩本洋子

前年度は期首7月に34名であった会員数が、年度末6月には31名となりました。

会員の老齢化が進んでいる一方、若い人が入会しにくい状況があると思います。若い人の仕事の困難な状況(時間の余裕がない)、老・若問わず会費負担が大きい、ロータリーが行っている奉仕が見えにくい、などなどです。

昨年度は、入会金10万円をなくする細則変更をして頂きました。今年度は、クラブのホームページを専門業者さんに外注し、「豊中ロータリークラブの奉仕の見える化」を図り、奉仕に興味をもって下さった人が入会して下さるよう計画しています。

② 親睦委員会

委員長 米田 眞

従来通り会員・会員家族の親睦を図りたいと思います。

8月5日 (土)納涼家族会 なにわ淀川花火大会

10月22日(日)職場見学会・秋の家族会を奈良方面

12月23日(日)年末家族会を宝塚ホテル

1月6日 (土)新年互例会を千里阪急ホテル

4月7日 (日)春の家族会を琵琶湖方面

6月15日 (土)豊中RC創立65周年記念日例会を阪急インターナショナルホテル

その他に年2回 春・秋に親睦ゴルフ大会

以上の予定で皆様に喜んでいただける家族会を行いますので、皆様のご参加をお願いします。

③ 雑誌・広報・会報委員会

委員長 村司辰朗

今年度澤木会員の後任として、雑誌・広報・会報委員会を担当させていただきます。クラブ週報は当クラブの現状や直近の予定など会員にとって身近な情報を掲載しています。この情報に

間違いがないかどうかのチェックや誤字脱字をなくすよう、週報の校正に努めてまいります。また、ロータリーの友はR. I. 会長のメッセージや、国内の各地区の会員からの記事など、盛りだくさんの情報の宝庫となっています。忙しい会員のためにこれらの記事を取り上げていきたいと思えます。

○ HP(ホームページ)

担 当 村司辰朗

今年度よりホームページの更新は業者に依頼した運用となります。

ホームページ担当としては、記載されている情報のチェックが重要な仕事になろうかと思えます。

パソコンから見るホームページだけでなく、スマートフォンで見られる専用のホームページになることも大きな変更点です。したがって刷り物で情報を発信する一方、携帯電話を媒体とした素早い情報の発信にも大いに期待できます。

今年度もよろしく願いいたします。

○ ロータリーの友

担 当 澤木政光

今年度から「ロータリーの友」は独立した委員会扱いとなりました。これまで通り、例会で推奨記事をご紹介しますが、これを機に「ロータリーの友」のことをあらためて根本から見直す必要があると考え、そのために2022-23年度の「ロータリーの友手引書」を採り上げることになりました。手引書の表紙に「毎月届くけど、知っているようで知らない“ロータリーの友”」との文言が書かれています。手引書の1.3.4頁の中から大事な記述を以下に選び出しましたのでお読みください。

【世界のロータリーの雑誌】 アメリカの国際ロータリー(RI)本部で編集・発行している RI の機関雑誌「ROTARY」に加え、RI に認可された地域雑誌を機関雑誌として定義されます。これらの雑誌は全世界に30誌以上あり、「ロータリーの友」もその一部です。1953年に創刊されました。どの地域雑誌も共通しているのは、RI 会長メッセージなど、RI が指定する記事を掲載していることです。

【日本におけるロータリーの機関雑誌】 地域雑誌としての「ロータリーの友」は、ロータリアンがロータリーライフを深めるためにも、またクラブが RI とのつながりを実感するためにも必要な媒体です。

【ロータリアンの視野を広める“ロータリーの友”】 基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。横組みのページには、RI の指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集などを掲載しています。縦組みの頁には地区やクラブの活動、ロータリアン個人としての意見や経験談、職業上の知識などを掲載しています。会員歴の浅い方や、ロータリアン以外の方がお読みになっても、ロータリーの理念や活動がお分かりいただけるよう編集しています。同時に、役立つ生活情報、社会生活の話題を取り上げることで、内容の充実を図っています。

2)職業奉仕委員会

委員長 志村浩一

昨年3月より豊中ロータリークラブに入会させて頂き、浅い経験の身ではありますが、村司委員長の後任として職業奉仕委員長を拝命致しました。諸先輩方から、伝統ある豊中ロータリークラブの取組とロータリー精神を学び努めてまいります。よろしくお願い申し上げます。

今年度の職場見学と秋の家族会は10月22日(日)「飛鳥・キトラ古墳・万葉文化館」家族会は「菊水楼」で懇親会を行う予定です。

そして令和6年1月23日(火)職業奉仕月間に因んでの卓話と職業奉仕フォーラムを開催致します。皆さまのご協力お願い致します。

3)社会奉仕委員会

委員長 藤田充男

昨年入会させて頂き地域に何が貢献できる事を考えていました。2023年度の社会奉仕委員長に拝命致しまして、昨年度から社会奉仕活動を継承しながら「大阪大学の留学生支援」「地域に密着した子ども食堂の支援」「社会奉仕フォーラムの開催」を現場の意見を参考にしながら企画しロータリアンとして活動していきたい。

会員の皆様のご意見を聞き、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

○ 留学生支援担当

委員長 宮田幹二

豊中 RC の留学生支援奨学金は、大阪大学大学院理学研究科の博士後期課程の私費留学生に、3年間で限度として毎月6万円が支給されます。現在、豊中キャンパスの他研究科での候補者を探しています。この豊中 RC 奨学金は、生活支援に加えて、ロータリーの心を通してのロータリアンとの親睦が特徴であり、異文化理解と国際交流のための国際奉仕活動の一つです。

現在の豊中 RC 奨学生は、Xu Ran さん(支給期間;2023年1月から2025年3月までの予定、研究:染色体異常の発生メカニズム)です。

国際奉仕委員会カウンセラーを中心に活動しています。例会出席(義務として月一回)、例会後の懇談会、卓話(原則、年一回)、歓送迎会、春秋の RYLA セミナー、春秋と年度末の家族会、会員の自由企画による各種懇親会(夕食会、茶会、会員宅訪問、バーベキュー、ハイキング、花見など)など、様々な親睦の機会が年間を通して用意されています。

奨学資金(毎月6万円、一人で年間72万円)は、各会員からの普通寄付(年間2万円(四半期毎5千円))、RI2660地区補助金(一名一回のみ応募可、年間奨学金の半額補助)、会員からの特別寄付(昨年度40万円)、留学生基金の前年度繰越金などで賄われています。

留学生への皆様の御支援をお願い致します。

4)国際奉仕委員会

委員長 矢野 昭

昨年度より取り組んでいましたタイのシーロムロータリークラブとの GG2236914(総額 47,000 ドル)ではタイの北部のスコータイ病院に人工呼吸器と心電図測定装置の寄贈を致しました。プロジェクトは成功裏に終了し、今期はこのプロジェクトの確認作業のため現地訪問が必要となります。その為、タイを訪問することになります。タイを訪問するにあたり、時間と費用は掛かりますが、是非、一人でも多くのメンバーの参加をお願い致します。

この一年、国際奉仕委員会の活動に会員の皆様のご協力をお願い致します。

○カウンセラー 会長、会長エレクト、直前会長、幹事、五大奉仕委員長

担 当 武枝敏之

豊中 RC の国際奉仕委員会の特徴と致しましては、GG を定期的に行い成功させるということと、留学生への支援があります。

現在支援中の奨学生は米山奨学生 1 名と豊中 RC 奨学生 1 名です。彼女たちが異国の地で不安を抱えないよう、カウンセラーとして親身に向き合っていき、居心地のいい場所づくりを心がけていきたいと思えます。

皆様のお力をお借りし、カウンセラー一同真摯に取り組んでまいります。

ご協力いただきますようお願い致します。

5) 青少年奉仕委員会

委員長 松本 悟

原委員長の後任として、青少年奉仕委員長を拝命致しました。

ロータリークラブに入会して、4 年が経ちましたが、新型コロナの流行もあり、あまり活動に参加することができないうちに、このような委員長を拝命することとなりました。勤務先は、回復期・慢性期診療を行う病院で、対象はご高齢の方がほとんどなので、仕事において青少年支援を検討する機会もなく、いささか困惑している次第です。

とはいえ、この 1 年は自分なりに、ロータリークラブでの青少年奉仕の会議やセミナーを通じてクラブの奉仕状況などの情報を収集し、日常生活の中でも、青少年支援という分野の話題や意見に目を向け、耳を傾けて、当会にとって少しでもプラスになることを実践できれば、と思えます。

まずは数年来実施されてきた子供食堂への支援を継続し、青少年奉仕フォーラム(2023 年 5 月)を実施し、出前授業と教育フォーラムについても模索してみるつもりです。

そのほか会員の皆様方から、何かご提案、アドバイス等ご教授頂ければ幸いです。

ご迷惑をお掛けするかと思えますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

6) R 財団・R 情報・研修委員会

委員長 都井正剛

コロナの影響が少しは残っていましたが財団行事は実行されました。タイ王国シーロムRCとの協同でサン・ウォン・スコタイ病院へのGGを使った医療器械の寄付がなされ、今年度も同様の事業ができる方向が望ましいです。豊中RC独特の大阪大学大学院生への奨学金も一部地区補助金の支援を受けて引き続きなされています。例年通りロータリー財団への寄付は会費と同時徴収し維持していく予定であります。ロータリークラブの活動の柱の一つである奉仕活動と寄付は切っても切れない関係にあります。豊中ロータリークラブとしても寄付を増やすことに努めたいです。以上の活動のためにも会員研修、会員研修ハンドブックの充実、財団の意義を会長の時間、研修委員の卓話などで再認識することなどを目指します。

7) 米山奨学委員会

委員長 立石 渡

本年度の米山奨学委員会 委員長を拝命しました。微力ではありますが、豊中ロータリークラブに貢献して参る所存です。

現在、米山奨学生として大阪大学のAJISAIHANさんを受け入れています。奨学期間は、2023/4/1～2025/3/31の2年間となります。

当クラブでは、本年度も米山記念奨学会を支援して参ります。つきましては、会員お一人様当りの年間寄付目標額を30,000円とさせていただきたく存じます。この寄付目標額は、第2660地区共通の目標額であり、地区として目標を達成した場合、地区全クラブに米山奨学生を受け入れることが可能となります。

なお、2021-2022年度においては、第2660地区の個人平均寄付額は 27,140円であり、全国2位とのことです。

皆様のご支援、どうかよろしくお願い申し上げます。

○ 米山カウンセラー

カウンセラー 船橋輝夫

4月に入会して間もなく、2023-24 年度豊中ロータリークラブ 米山奨学生カウンセラーを仰せつかりました。

2023 年 4 月 5 日にシティプラザ大阪にて開催された米山奨学生カウンセラーセミナーに出席致しました。初めての地区主催の行事で、米山奨学事業が何かもわからないまま、勉強させていただき気持ちで会場へ赴きました。

そこで初めて 2023-24 年度米山奨学生の Ajisaihan さんとお会いしました。私から声を掛けましたが、彼女は日本語が堪能で、お互いに丁寧な挨拶をしました。真剣にセミナーを聴く姿勢に、とても真面目な方という印象を受けました。内モンゴルご出身と伺ったので、休憩時間には私の自己紹介を兼ねて趣味の馬術競技の動画や写真を見せたところ「美しい、素晴らしい」と褒めていただきました。続いて、Ajisaihan さんからも、伝統的な衣装を纏い、モンゴルの草

原の中で馬と一緒にいる、大変美しい写真を見せて頂きました。馬という共通の話題で会話が弾みました。お互いに緊張が解け、打ち解けられたように感じられました。これから 1 年間、しっかりと信頼関係を深めて参る所存です。

6 月 6 日の豊中ロータリークラブ例会では、私と Ajisaihan さん一緒に自己紹介する機会がありました。礼儀正しく聡明なお人柄を会員の皆様にご存知いただきたく思い、時間は私の分も含めた全てを彼女に使っていただきました。自己紹介用のパワーポイント資料もしっかりと作り込まれていたの、彼女の真面目さがクラブの皆様にも伝わったのではないかと考えております。今後カウンセラーとして、例会出席やクラブの行事への参加を通じて、会員のお一人お一人に Ajisaihan さんをよく知って頂き、理解を深めて頂きたいと思っております。そしてクラブが一丸となって彼女を支えていることを Ajisaihan さんにも理解していただける機会や場面を設けられるように務めて参りたいと思っております。

Ajisaihan さんのこれからの約 2 年の奨学生期間で、学業による知識の修得はもちろんの事ですが、ロータリークラブを通じて日本と日本の社会を知って頂きたいと思っております。何よりも日本人の心を理解頂けるよう、米山奨学生カウンセラーとして行動して行きたいと考えています。

8)クラブ史編集・規定細則委員会

委員長 松山辰男

クラブ史編纂のための資料は、週報とクラブ現況です。誤りのない記録を正確に積み重ねる必要があります。

毎回規定審議会では何らかの変更が出てきますが、従来からの規則で会員が集っているの、現状では不都合な、強制力のあるものに限って、クラブ規定、細則の変更は、必要最小限にしたいと思っております。

9)未来計画委員会

委員長 都井正剛

前年度はホームページの改善などについて未来計画委員会からではなかったが理事会への上申があり、ホームページを改善することになりました。今年度はホームページ上で入会案内も改善していく予定である。今年度、規定審議会による定款、細則が変更されれば対応は必要であります。未来計画はクラブを育てるためのもので既存委員会との連絡を取り意見を聞き、問題点を明らかにしてこれからの委員会活動の計画、実行を支援していきます。

10)SAA

委員長 岩本洋子

2023年5月にコロナが国の基準で第5分類になったことに合わせて、今年度は、国歌斉唱、ロータリーソング、クラブ標語などの復活が目されています。

例会時のテーブル人数の多数化、遮へい板の撤去などで、会話が弾む楽しい例会を目指します。

SAAとしては、秩序があって、情報が伝達できる、内容もある、例会を目指します。

11)ガバナー補佐サポート委員会

委員長 米田 眞

2023～24年度2660地区に出向されます武枝ガバナー補佐の開催する年6回の会長幹事会におけるIM15クラブより送られてきた資料を集めて会議に間に合う様に準備する。

ガバナー補佐の仕事を出来るだけ少なくする様に努め一年間が無事終了する様に頑張っていきたいと思います。

VI 付 表

2023～2024年度 予 算 表

豊中ロータリークラブ一般会計予算

(単位:円)

収 入	
前年度繰越金	1,565,960
通常会費	9,300,000
特別会費	1,664,700
豊中RC奨学金	620,000
雑収入	115,000
計	13,265,660
支 出	
分担金・運営管理費	11,545,340
奉仕活動助成金	700,000
周年記念事業積立金	200,000
事務局慰労金積立金	100,000
豊中RC奨学生基金	620,000
予備費	100,320
計	13,265,660

豊中ロータリークラブ奉仕会計予算

収 入	
前年度繰越金	1,168,710
ニコニコ箱寄付金	2,300,000
一般会計から受入金	700,000
留学生基金から受入金	720,000
計	4,888,710
支 出	
支出(奉仕部門)	3,380,000
S A A 費	300,000
豊中RC奨学金	720,000
特別記念行事積立金	100,000
予備費	388,710
計	4,888,710

※別に

特別記念行事積立金	4,246,586
周年記念行事積立金	1,925,483
事務局慰労金積立金	135,467
留学生基金積立金	1,017,540
地区補助金	0

(2023.6.30 現在)

2023-24年度 一般会計予算(内訳)

【収入の部】

(単位:円)(7月レート 1\$=145円)

科 目	前年度実績	今年度予算	内 訳(今年度予算)
1. 前期繰越金	2,812,388	1,565,960	
2. 通常会費	9,875,000	9,300,000	年会費 30 万円×31人(四半期毎75,000円)
3. 特別会費	1,760,850	1,664,700	地区大会(資金/登録料)、R財団、米山財団
4. 豊中RC奨学金	960,000	620,000	2万円×31人(四半期毎5,000円)(特別寄付)
5. 来客登録料	18,000	15,000	3,000円×5人
6. 寄付・雑収入	87,152	100,000	寄付、R手帳、利息など
合 計	15,513,390	13,265,660	

【支出の部】

科 目	前年度実績	今年度予算	内 訳(今年度予算)
1. RI人頭分担金	333,714	323,640	35.5\$×145円×2(前期/後期)×31人 1\$×145円×31名(規定審議会追加7月支払)
2. 第2660地区・IM1組	1,206,100	1,162,000	
・地区運営資金	344,250	310,000	5,000円×31人×2(前期/後期)
・地区活動資金	238,000	217,000	3,500円×31人×2(前期/後期)
・地区大会資金	170,000	155,000	5,000円×31人
・地区大会登録料	165,000	155,000	5,000円×31人
・地区研修・協議会分担金	90,000	90,000	90,000円(会員数30-50人未満)
・IM第1組Rデー分担金	85,000	85,000	
・各種R会合参加費	113,850	150,000	会長幹事会、晩餐会、記念式典、PETS、FRなど
3. R財団	1,315,400	1,168,700	
・R財団年次基金寄付	788,800	719,200	160\$×145円×31人
・R財団ポリオプラス寄付	334,200	269,700	60\$×145円×31人
・R財団恒久基金寄付	192,400	179,800	40\$×145円×31人
4. 奨学金	1,264,000	806,000	
・米山財団普通寄付	204,000	186,000	6,000円×31人【特別寄付は奉仕会計に記載】
・豊中Rクラブ奨学金	1,060,000	620,000	20,000円×31人
5. Rの友・手帳・要覧	119,785	120,000	Rの友(275円×34冊×12ヶ月)、R手帳 700円
6. 例会費・交際費	3,394,374	3,600,000	
・例会食費(室料を含む)	3,050,759	3,300,000	4235円×25人×31回(室料を含む概算)
・会議室使用料	86,150	100,000	クラブ協議会、情報集会、トークイン桜 など
・交際費	257,465	200,000	慶弔費、御見舞、名刺など
7. 事務管理費	4,914,057	4,985,000	
・人件費	1,140,000	1,140,000	95,000円×12
・外注費	2,335,000	2,335,000	175,000円×12、夏75,000円、冬160,000円
・事務室借室料(電気代も)	902,660	960,000	平均80,000円×12(電気代を含む)
・通信費(NTT, Internet)	200,869	210,000	NTT(平均15,000円×12)、Internet(3万円/年)
・什器備品・複写機	25,740	40,000	複写機リース料など
・消耗品費	188,153	150,000	印刷用紙、ソフトウェアなど
・諸雑費	121,635	150,000	郵便、宅急便、振込、振替など
8. 奉仕活動助成金	700,000	700,000	
9. 周年記念行事積立金	200,000	200,000	
10. 事務局慰労金積立金	100,000	100,000	
11. 予備費	400,000	0	
12. 次年度繰越金	1,565,960	100,320	本年度の次年度繰越金は予備費なしとする場合
合 計	15,513,390	13,265,660	

2023-24年度 奉仕会計予算(内訳)

【収入の部】

(単位:円)(7月Rレート 1\$=145円)

科 目	前年度実績	今年度予算	内 訳(今年度予算)
1. 前期繰越金	1,441,250	1,168,710	
2. ニコニコ箱寄付金	2,230,774	2,300,000	利息を含む
3. 一般会計から受入金	700,000	700,000	
4. 留学生基金から受入金	960,000	720,000	(支出と同額)【地区補助金約30万円】
合 計	5,332,024	4,888,710	

【支出の部】

委 員 会	前年度実績	今年度予算	内 訳(今年度予算)
1. クラブ奉仕委員会	508,645	500,000	会員証・新会員グッズ、会員名簿、クラブ現況、ピアノ伴奏料
2. 親睦委員会	813,673	1,000,000	家族会(納涼会、秋、年末、年始、春、創立記念)
3. 雑誌広報会報委員会	0	100,000	ホームページ(SNS対応)
4. 職業奉仕委員会	107,300	150,000	職場見学、フォーラム
5. 社会奉仕委員会	456,564	500,000	子供食堂、豊中祭、環境展、美術展、フォーラム
(豊中RC留学生支援)	960,000	720,000	毎月6万円×12
6. 国際奉仕委員会	725,531	800,000	タイ現地視察、サンマテオ、フォーラム
7. 青少年奉仕委員会	206,560	250,000	子供食堂、RYLA登録料、フォーラム
8. (教育問題検討)	0	10,000	
9. R財団委員会	0	10,000	【R財団寄付総額: 約120万円】
10. 米山奨学委員会	10,000	10,000	米山梅吉記念館寄付【寄付総額: 約100万円】
11. SAA	266,520	300,000	各種の御祝品(ニコニコ)
12. 諸雑費	8,521	50,000	郵便、宅急便、振込、振替など
13. 留学生基金積立金	0	0	
14. 特別事業準備積立金	100,000	100,000	
15. 予備費	0	0	
16. 次年度繰越金	1,168,710	388,710	本年度の次年度繰越金は予備費なしとする場合
合 計	5,332,024	4,888,710	

地区補助金

DDF/GG2236914 国際奉仕 タイへの医療機器贈呈	\$ 20,000(1ドル133円)補助金 2,660,000円 クラブ拠出金 722,431円 計 3,382,431円
DG2447059 地区補助金 奨学金(豊中RC奨学生)	\$ 2352(1ドル¥136)地区補助金 319,870円 クラブ拠出金 320,130円 計 640,000円

2023-24年度の報告

1. 会務		
1) 会長職務	会 長	宮 田 幹 二
2) 幹事職務	幹 事	原 和 永
2. 各種委員会		
1) クラブ奉仕委員会 (職業分類・会員選考兼務)	委 員 長	武 枝 敏 之
① 会員増強委員会	委 員 長	岩 本 洋 子
② 親睦委員会	委 員 長	米 田 眞
③ 雑誌・広報・会報委員会 HP担当	委 員 長	村 司 辰 朗
	委 員 長	村 司 辰 朗
2) 職業奉仕委員会	委 員 長	志 村 浩 一
3) 社会奉仕委員会 留学生支援担当 子ども食堂	委 員 長 委 員 長	藤 田 充 男 宮 田 幹 二 松 本 悟
4) 国際奉仕委員会 カウンセラー	委 員 長 担 当	矢 野 昭 村 司 辰 朗 武 枝 敏 之 宮 田 幹 二 小 川 佳 伸 岩 本 洋 子 松 本 悟 立 石 渡
5) 青少年奉仕委員会 子ども食堂	委 員 長	松 本 悟 藤 田 充 男
6) R財団・R情報・研修委員会	委 員 長	都 井 正 剛
7) 米山奨学委員会 米山カウンセラー	委 員 長	立 石 渡 船 橋 輝 夫
8) クラブ史編集・規定細則委員会	委 員 長	松 山 辰 男
9) 未来計画委員会	委 員 長	都 井 正 剛
10) SAA	委 員 長	岩 本 洋 子
11) ガバナー補佐サポート委員会	委 員 長	米 田 眞

1. 会務

1) 会長職務

会 長 宮田 幹二

「一年を振り返って」

この一年間、皆様の御支援を賜り、心より感謝致します。定年退職後の自由な時間を使ってRCの諸活動に貢献できたことは、人生の一里塚として、大変嬉しく誇りに思います。

本年度は、豊中RC創立65周年です。このような年に、当クラブの武枝会員が第2660地区IM 第1組 15RC のガバナー補佐を務められ、IM 第1組会長・幹事会を主宰されました(開催数6回)。当クラブではサポート委員会(米田委員長)が全面的に支援しました。

ここ3年余りのコロナ禍はようやく終息し、社会生活が平常にもどり、RC活動も基本的には以前のような活動にもどりました。しかし、日本・世界の情勢は大きく変化しています。日本でもデジタル社会への移行が大きく進み、地球環境を強く意識する活動(SDGs)が広く浸透し、機会均等からさらに進んで多様性・公平さ・インクルージョンを求める運動(DEI)が広がりつつあります。このような中で、RC活動にもいろいろな変化が起こりつつあります。これらの変化は、国際ロータリー会長のテーマ「世界に希望を生み出そう！(CREATE HOPE in the WORLD)、第2660地区のビジョン(2022—2023より有効)、中期3ヶ年目標(2022—23~2024—25)、年次目標(2023—24)に現れています。これらの目標を、できる限り実現することを目指しました。

本年度の豊中RCの運営について、主に五大奉仕活動に沿い、次のようにまとめました。

(1) R財団への寄付と財団補助金の獲得:例年のように、R財団寄付目標を達成しました(一人当たり年次基金寄付160\$・ポリオプラス寄付60\$・恒久基金寄付40\$)。ポリオの根絶を目指す国際ロータリーと第2660地区方針への賛同は不変です。さらに、R財団補助金活動に応募し、地区補助金とグローバル補助金の獲得を目指しています。

(2) クラブ奉仕:会員間の親睦を深める活動を例年通り行いました。例会は概ね月3回(曜日変更の例会を含む、8月は2回、6月は4回)となりました。原則として、月初の第1例会では国歌やロータリーソングを斉唱し、第2・第3例会では「ロータリーの友」の内容紹介あるいは唱歌斉唱などを行いました。夏・秋・年度末・新年・春の家族会、創立記念日例会、秋・春のゴルフ懇親会は例年通り開催されました。

定例理事会は、月初に開催し、各種委員会報告を行いました。12月には次年度の理事会メンバーが決まるため、1月から6月は、新旧合同理事会として開催しました。

ガバナー公式訪問の例会は、昨年度から豊中南RCとの合同例会となり、隔年で担当します。本年度は豊中南RCが世話役でした(10月12日(木)、例会場はホテルアイボリー)。ガバナー補佐の主導で、豊中地区三RC(豊中、豊中南、豊中千里)の合同例会が初めて開催されました(10月28日(土)、例会場は阪急インターナショナル)。豊中千里RC発足から38年後のことです。ガバナー補佐訪問は、9月26日(火)と3月12日(火)で、クラブ協議会も行いました。

例会以外にも、大阪北梅田RCとの淀川花火大会(8月5日(土))、新会員歓迎会、会員送別

会(志村会員)、若手会員によるRC活動の学習会を行いました。

(3) **広報活動・会員増強**:ホームページが業者委託で更新されます。豊中RCの奉仕活動を体系的に紹介し、最近のSNS(インターネット交流サイト)にも対応する予定です。Instagramでは画像や動画を豊中RC内外に発信し、Lineでは会員間で簡単に気軽な連絡が随時行えます。デジタル社会に合わせた広報活動は、会員増強につながり、他のRCとの交流を促進するのではないのでしょうか。なお、国際ロータリーは、My Rotary への全員登録を会員に要請しています。

(4) **職業奉仕**:職場見学会を秋の家族旅行と兼ねて行いました。奈良県明日香の地は、高度経済成長時代に乱開発から守られ、古代の飛鳥時代の風土を残しています。これは多数の先人の努力の賜物で、RC会員も深く関与しています。フォーラム開催(2024/1/23)。

(5) **社会奉仕**:豊中市社会福祉協議会と連携した子供支援活動を続け、ソーイング(裁縫)セットを豊中市内の39の小学校に寄付しました。例年通り、豊中市美術展、豊中祭、豊中市環境展などに協賛しました。能登地震に際しては、募金を行い、支援金を送りました。地区補助金への応募は、奨学金と子ども支援を交互に行っています。今年度は奨学金を獲得し、来年度は社会福祉活動に応募し、採用されました。フォーラム開催(2024/3/26)。

(6) **国際奉仕**:タイの第3550地区シーロムRCとの国際奉仕(GG2236914、金額 47,000ドル)では、昨年度北部スコータイ県にあるシーズンウォンスコータイ病院に医療機器(人口呼吸器、心電図測定装置)が寄贈されました。この国際奉仕活動は成功裡に終了しました。今後もシーロムRCと連携し、R 財団のグローバルグラント(GG)獲得を目指します。フォーラム開催(2024/5/14)。

(7) **青少年奉仕**:社会奉仕と共同して、地域の子ども支援を続けました。秋の RYLA セミナー(ホストクラブ;くずは RC, 2023.11.3(金)~5(日))に、奨学生二人が参加しました。出前授業と教育フォーラムは、学校や教育関係者の状況次第ですが、出前授業は復活されることになりました。フォーラム開催(2024/5/28)。

(8) **豊中 RC 奨学生と留学生基金**:会員一人当たり2万円を集め、大阪大学豊中キャンパスの留学生への支援を続け、国際交流を深めました。現在の豊中RC奨学生は、大阪大学大学院理学研究科博士課程の院生です。今年度地区補助金(DG2447059)の支援を受けました。

(9) **米山財団寄付と奨学生**:米山記念奨学会を支援しました(会員一人当たり寄付目標3万円)。現在、米山奨学生を一名受け入れています。普通寄付と特別寄付を併せて、一人当たり平均寄付金額を高くすることが必要で、例会で寄付をお願いしました。来年4月以降の奨学生受入れが期待できます。

(10) **事務工程の見直し**:クラブの一般会計と奉仕会計については、エクセル使用により月次決算が可能になりました。これにより、年間を通して、各委員会の会計収支を会員が俯瞰的に見通すことができます。そのため、年度初めの予算決定、年度末決算が容易に行えます。また、

全会員が随時収支状況をチェックできるようになり、活動資金の有無を検討できます。

(11) 地区行事:地区大会(2023.12.8(金)-9(土)、ザ・リッツ・カールトン大阪&NHK ホール)、IM 第1組ロータリーデー(池田くれはRC、2024.3.2(土)、池田市不死王閣)に参加しました。終了後のフレッシュロータリアン交流会に参加しました。

IM 第1組RCの周年記念行事に会長・幹事が出席し、各RCの特徴ある奉仕活動に感銘を受けました。今年度の記念式典:豊中南(55周年 2023/11/7)、大阪そねざき(30周年 2024/3/6)、大阪中央(40周年 2024/4/4)、池田くれは(40周年 2024/4/14)、池田(70周年 2024/4/21)。

(12) クラブ合同の企画:昨年は豊中RC・大阪中之島RC合同の企画として、朝日カルチャーセンター連携シンポジウムが開催されましたが、本年度も同様のシンポジウムが開催されました(2024.4.11(木))。来年度も開催の予定です。

(13) 大阪万博:大阪舞洲での万博の開催が近づき(2025年4月から10月)、第2660地区も積極的に参加します。今後、豊中RCもこの活動の一翼を担うこととなります。

以上の諸活動により、ロータリー賞の28項目の20以上を達成しました。

2) 幹事職務

幹 事 原 和 永

「一年を振り返って」

幹事という役目を1年間行いましたが、会員・事務局の皆様の御協力があり職務を全うできたことを厚く御礼申し上げます。

前年度より当時の宮田会長エレクトから、次年度の幹事のお話があり、幹事を引き受けることになりました。私は仕事がありますので、宮田会長もその件は全面的に配慮して頂き有り難く思います。

私自身も最初の1ヶ月は「自分がやらねば」と考えましたが、考え直すと、周囲はベテランの先輩方です。豊中ロータリークラブには組織が動くシステムがあります。

私自身も自分の仕事では、各下請け業者に任せて何かあれば責任をとるやり方です。

こちらでも皆様に任せることにしました。

そのようにすれば、自動的にこの1年間は進んだように思います。

これも宮田会長をはじめ、各奉仕委員長、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

この1年は、宮田会長は会計に対して重点を置き進めました。

大まかな会計を細分化して、お金の動きを追い、1ヶ月毎に集計がとれ、直ぐに1年間の集計がとれるようにしました。

会計がしっかりとすれば、計画も企てることができます。

そして「クラブの現況」は制作がスムーズに行くこととなります。

過去は新年度になっても、会員の皆様のお手元に届くのが遅れておりましたが、新年度に入り、早期には制作を終え、皆様にお渡しできる見込みとなります。これは、今後の豊中ロータリークラブに大いにプラスになります。

また今年度は「ホームページ」の作成にも取り組みました。

従来も素晴らしいホームページがありましたが、今は画像が中心で、大項目・中項目・小項目と1つのストーリー製が必要な時代で、これにはプロの制作会社が必要となります。組織活動として常に発信が必要となりますが、こちらの方も充実したホームページが出来上がり、会員増強に繋がることとなります。

若手会員の方々も積極的に動けるように、各奉仕委員長になって頂き、ベテランの方には副委員長になって頂き、ベテランの方々も協力してもらうように致しました。

例会の進行としましては、コロナで中止になっていた「ロータリーの表語」等を復活し、一体感を出すために、委員会報告や奨学生の現状報告を交えた話をして頂きました。

各委員長の方々もそれぞれの役目を果たして頂き、豊中ロータリークラブの今後の発展の礎になったことだと確信しております。

10月28日には、豊中・豊中南・豊中千里の豊中三ロータリークラブの合同例会を行いました。

この合同例会は武枝副会長が尽力され、豊中三ロータリークラブの初めての合同例会となり、阪急インターナショナルで盛大なイベントを中心に行い、皆さんが1つになりました。

今後も継続して行けば、豊中三ロータリークラブの活性化になることだと思います。

又、今年度は武枝ガバナー補佐が中心となり、豊中ロータリークラブが主催を務める「IM第1組会長幹事会」も行いました。

私自身も若輩ながら雑務を行いました。1年間無事に進行したことは豊中ロータリークラブにとっても誇りだと思います。

この1年を振り返りましたが、活動に取り組まれる皆様の1人1人の顔が浮かんできます。

豊中ロータリークラブはチームワークが良く、どのクラブにも負けないエネルギーがあると思います。

会員皆様に団結すると、会員増強にも繋がることだと思います。

未筆でございますが、次年度以降も豊中ロータリークラブの大いなる発展を祈念させていただきます。

ありがとうございました。

2.各種委員会

1)クラブ奉仕委員会(職業分類・会員選考)

委員長 武枝 敏之

副会長の役割は、会長を補佐し会の運営を潤滑にすることです。会長を補佐する役割は、十分に果たせたと思えない1年でした。

期初に、副会長とクラブ奉仕委員長として、クラブ活性化に取り組むことを掲げました。その主なものは、①ホームページのリニューアル②衛星クラブの創設③バナーのリニューアル④他クラブとの交流です。

①のHPに関しましては、スマホ対応のHPとし、クラブ員以外の人にも閲覧してもらえるものにする。この基本的な考え方、HP作成の会社数社に原案の作成を依頼していただき、HP委員会の方の意見で作成会社を選定いたしました。その後は、宮田会長、原幹事、村司HP委員長により内容の作成をしていただき、その後アップしました。

②の衛星クラブ創設は、運営や資金的なことなど更に検討すべき事案が残り今後の継続事項となります。

③のバナー作成は、ロータリーのマークの新たな規格に合わせたものが必要となるため創立70周年に向けて検討をすべきと考えております。

④の他クラブとの交流は大阪北梅田RCとの淀川花火大会への参加と、豊中市内3クラブ合同例会です。将来的に合同の奉仕活動につながることを期待しております。

今年は、ガバナー補佐として地区に出向させていただき、豊中ロータリーの皆様のご協力で無事役目を果たすことが出来ました。年間で129回の行事に参加させていただきました。①クラブ訪問②RD, FDの準備での池田くれはRCとの打ち合わせ③各種委員長会議への出席④周年記念式典参加④職業奉仕委員会行事への参加⑤会長幹事会⑥ガバナー補佐会議。以上が主なものです。

ガバナー補佐を、皆様の支えで務めさせていただきました。多くのロータリアンと親交が深められ、益々ロータリーの楽しさを経験させて頂きました。多くのクラブの良い所、参考になるところを見せていただきました。本当にありがとうございました。

① 会員増強委員会

委員長 岩本 洋子

2660地区において、毎年一つぐらいのロータリークラブが解散してなくなっています。

解散理由は会員数の減少です。

長尾ガバナー補佐エレクトは、いろいろなクラブを回って見ておられて、「30人がクラブの存在の分岐点ではないでしょうか」と言われました。

豊中ロータリークラブはまさにその30人です。

豊中市民病院長さんや大阪大学の学部長さんらが、勤務時間中にロータリーに出席することがむずかしい世の中になっている様子です。

次年度以降もむずかしい状況が続きそうです。

会員増強について全クラブ員で知恵を出し合わないといけない、と考えます。

30人をかろうじて維持していることに感謝しつつ、次年度もご協力をよろしく願いいたします。

②親睦委員会

委員長 米田 眞

8月5日(土)納涼家族会としてなにわ淀川花火大会に豊中南RC・豊中千里RCの会員家族の方と一緒に久しぶりに花火観戦を行いました。

8月5日(日)職場見学会と秋の家族会として石舞台古墳・奈良市立万葉文化館、犬養孝万葉記念館に行き奈良公園内にある菊水楼で美味しい夕食をとりました。

10月28日(土)豊中RC・豊中南RC・豊中千里RCの3RCと合同例会をホテル阪急インターナショナルで行い3RCの会員と親睦をはかりました。

12月23日(日)年末家族会を宝塚ホテルで行い約50名近い会員・会員家族と一緒に楽しいクリスマス会を行いました。

1月6日(土)千里阪急ホテルで米山奨学生・豊中奨学生と新年互礼会を行いました。

4月7日(日)春の家族会として琵琶湖の湖上より観光船(貸切に近い)海津大崎の桜を見て雄琴温泉の緑水亭で夕食をとりました。

6月15日(土)豊中RC創立65周年記念例会をホテル阪急インターナショナルで会員家族・OB会員と共に楽しいひとときを過ごしました。

10月29日(日)千刈カントリー倶楽部でポリオ撲滅チャリティーゴルフを行いました。

3月31日(日)有馬ロイヤルゴルフクラブで2回目のポリオ撲滅チャリティーゴルフを行いました。

② 雑誌・広報・会報委員会・HP 担当

委員長 村司 辰朗

ホームページ担当は、ホームページの週報、行事予定を都度更新してきました。

2023—2024の年度に新しくシンカネットによる新ホームページを立ち上げました。新しいホームページは今までより見やすい構成となり、会員のみなさまには満足いただけるものと思います。

今後は内容の充実に努めていきたいと思えます。

なお、現在2本立てとなっているホームページはシンカネットに1本化して、ホームページにかかる費用の削減をしたいと思えます。

新年度のホームページ担当の現況原稿は宮田会員が担当していただきます。

2)職業奉仕委員会

委員長 志村 浩一
代筆 米田 眞

職業奉仕委員会では職場見学会と職業奉仕月間にちなんで卓話とフォーラムを実施しました。「ライフサイクルゲームⅢ～生涯設計のススメ」と言う卓話を行いました。

フォーラムではゲームを通じて人生のさまざまなリスクとそれらに対する必要な知識や備え、消費者として知っておくべき消費者被害とその対策などをゲーム通じて学んで頂きました。職場見学では秋の家族会と一緒に飛鳥キトラ古墳・万葉文化館・犬養孝記念館に行き奈良の菊水楼で懇親会を行いました。

3)社会奉仕委員会

委員長 藤田 充男

今年度社会奉仕委員会として、従来から行われている社会活動・協賛しているイベントを体験してきました。

「社会を明るく運動」として、阪急豊中駅前では犯罪・非行を防止する啓発運動に豊中ロータリークラブの皆様とチラシ配りを行いました。また交通事故なくす運動会議に出席してきました。豊中ロータリークラブへの期待貢献度が大きいと感じました。

関連事業として 5月17日豊中市更生保護サポートセンター完成披露式に出席してきました。内覧見学で保護司の方が中心で犯罪の更生の為の活動内容が内覧できました。就職活動支援で障害者・貧困への就労支援のような助成金がなくご苦勞されていました。令和6年度啓発運動として駅前チラシ配りがあります。

「豊中まつり2023」では地元企業・豊中市提携沖縄市ブース出店また高校生バンド演奏もあり大盛況でした。豊中ロータリークラブとして市民ふれあい広場で協賛されていました。5月30日「豊中まつり2024」推進会・実行委員会合同会議にも参加してきました。豊中市・沖縄市兄弟都市提携50周年記念して行われる予定です。令和6年10月18日～3日間、令和6年度も協賛金を予定しています。

「豊中市美術展」ではたくさんの作品が展示され豊中ロータリー賞作品も見てきました。当日受付でご挨拶させて頂いたら表彰式でプレゼンターをお願いされました。歴史のある展示会で豊中ロータリークラブの長年の貢献度が大きいと感じました。令和6年度も是非会長様に表彰式に参加して頂けたらと思います。毎年ロータリー賞の商品が盾です。他の各賞は表彰状金一封ですので商品も主催者と検討しても良いかと思います。

「環境展2023」では学校給食での残るパン・食材を肥料にして野菜を作って子ども食堂で使用していました。このパンを翌日の子ども食堂の朝食に使えないと思いました。

「子ども食堂」について豊中市社会福祉協議会勝部様とお話ししてきました。毎年お米の寄付に感謝されました。今年度は支援として教材提供が必要、家庭科授業でソーイングセット(裁

縫セット)がないため授業に参加できない子どもがたくさんいるなどのご意見を頂き39小学校にソーイングセット(裁縫セット)各1セット寄贈予定しています。6月に寄贈予定しています。

「豊中・サンマテオ姉妹市都市協会」5月15日令和5・6年度総会に参加してきました。令和5年度は4人を親善使節とし派遣している。また少年野球を通じ招待して交流をはかっている。令和6年度の予算において円安の影響もあり例年の費用では足りない豊中市に追加支援・他支援者から寄付のお願いがありました。

海外支援については一団体では難しくなっているようで目的が同じ方向であれば他団体と一緒にすることも必要と思った。

令和6年度社会奉仕活動として地区助成金申請中「障がい者施設就労支援活動支援」として社会福祉法人豊中のぞみ会多機能型事業所みらい様から障がい者就労支援活動で和紙作りから一筆箋作成して印刷機・織物での小物作りの製法時のミシン機・外部活動用テントを寄贈予定です。予算40万円(20万円助成金を予定)9月申請認可後寄贈予定。

子ども食堂としては何らかの形で継続たらと思っています。

○留学生支援担当

委員長 宮田 幹二

豊中RCの留学生支援奨学金は、大阪大学大学院理学研究科の博士後期課程の私費留学生に、毎月6万円が支給されています。この豊中RC奨学金は、生活支援に加えて、ロータリーの心を通してのロータリアンとの親睦が特徴であり、異文化理解と国際交流のための国際奉仕活動です。

前年度の豊中RC奨学生は、2023年1月採用の Xu Ran さんで、2025年3月までの予定でしたが、2024年6月に終了しました(中国、支給期間;2023年1月から2024年6月、研究:染色体異常の発生メカニズム)。Xu さんは大阪大学の次世代プロジェクト奨学生に採用され、社会課題を解決する力強い博士人材として期待されています。今後の益々の成長が楽しみです。

国際奉仕委員会カウンセラーを中心に親睦を深めました。例会に出席し(義務として月一回)、3分間スピーチ、卓話を行いました。家族会、新年会、会員の自由企画による各種懇親会(夕食会、会員宅訪問、バーベキュー、ハイキング、桜花見など)を通して交流を深めました。

奨学資金(一人毎月6万円)は、留学生基金繰越金、各会員からの普通寄付(年間2万円(四半期毎5千円))、奉仕会計からの支援、会員からの特別寄付などで賄われました。詳しくは「クラブの現況」奉仕会計決算に記載の留学生基金会計報告(2023.7.1~2024.6.30)を御覧ください。

留学生への皆様の御理解と御支援に深く感謝致します。

4)国際奉仕委員会

委員長 矢野 昭

今年度の国際奉仕委員会の活動といたしましては、ロータリー財団補助金プロジェクト(GG2236914、金額47,000ドル)が完了いたしました。

これは、タイ国のシーロムRCと2月にタイ北部スコータイにあるシーサンウォンスコータイ病院に人工呼吸器、心電図測定器を寄贈した事業です。その事業の最終確認のためタイ国に訪問の予定をしておりましたが、日程の調整がつかず、来期に延期になりました。

また、5月には、国際奉仕についての卓話と国際奉仕フォーラムを実施し、国際ロータリー第2660地区の国際奉仕委員会委員長、大阪リバーサイドRCの徳上様に講師として来ていただきました。その卓話では、国際奉仕活動において補助金を使うことは非常に有効的であるということ、地区補助金においての人道的国際奉仕事業に関して補助金を受け取ることができるということをお話しいただきました。グローバル補助金の活用においては、ロータリーの7重点分野に沿った成果をもたらす大規模な国際的活動が要件となります。その例として、大阪リバーサイドRCの事業として、カンボジアでNPO法人と協同で、人身売買、売春をなくすため、働き場所を作り学校を作るプロジェクトのお話がありました。引き続きのフォーラムでは、ウクライナ人道支援の状況の説明がありました。ロータリー財団補助金のウクライナ支援基金は2023年12月末で終了しましたが、各クラブが独自のルートでウクライナに対して人道支援を行っているとお話しされました。また、今後どのようにして支援をするかで多くのご意見を頂きました。

当クラブでの今後のタイ国シーロムRCとのGGの実施についても話し合いました。

会員の皆様的一年間のご協力に感謝申し上げます。

○カウンセラー

担当 会長、会長エレクト、直前会長、幹事、五大奉仕委員長
武枝 敏之(記)

豊中ロータリークラブの奉仕活動の特徴の一つは、大阪大学大学院生の支援があります。奨学金の授与のみならず、日本文化の理解等も大切な活動です。

本年度はRYLAセミナーにも参加してもらいました。舞洲での経験は貴重なものになったと思います。淀川花火の懇親会等での懇談では、より深い相互理解が出来たと思います。例会にも積極的に参加してもらい3分間スピーチで、日本での生活ぶりを会員にお知らせすることが出来たのも良かったと思います。

会員の皆様のご理解で留学生が楽しい学生生活を送ることが出来ていることに感謝申し上げます。

5)青少年奉仕委員会

委員長 松本 悟

コロナ禍の数年間、途絶えていた「出前授業」を再開するため、豊中市教育係と連携をしまし

た。ロータリークラブ会員の皆様から演題をもらい、それらを教育係には送らせてもらいましたが、担当者の異動があり、いまだスケジュールが決定しない状況です。今年度の実施は難しいかもしれませんが、次年度に引き継がせて頂きます。

ロータリークラブの悲願である「ポリオ撲滅」を青少年奉仕委員会でも扱って欲しいとのことで、今期は青少年奉仕月間の卓話で、ポリオという病気について、世界の撲滅運動、ロータリークラブの関わりについて話をさせていただきました。

青少年フォーラムでは、大阪府職員から就労できない若者への府の支援対策を語ってもらい、豊中市で活躍するサポートステーションから現場での報告をして頂きました。大した活動は出来ませんでした。皆様、ご協力ありがとうございました。

6) R 財団・R 情報・研修委員会

委員長 都井 正剛

GGを使ったタイ国への寄付、豊中独自の寄付資金で大阪大学院生への奨学金が引き続き実行された。社会福祉協議会を通しての食糧の寄付も一部財団の資金を使って実行された。豊中ロータリークラブは会員から会費の徴収にあわせR財団への寄付も徴収するかたちで目標額が達成された。当年度はどうか例年通りできたがそれ以上は難しかった。

7) 米山奨学委員会

委員長 立石 渡

現在、豊中ロータリーでは、米山奨学生として大阪大学のAJISAIHANさんを受け入れています。

卓話では、AJISAIHANさんの故郷、内モンゴルの特産品(塩味ミルクティーや乳製品)も振舞っていただきました。

奨学期間が終了する2025/3/31まで、引き続き、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

最期に、米山記念奨学会へのご支援、今後ともよろしくお願い申し上げます。
(第2660地区に所属する会員の皆様が、お一人当り年間30,000円ご寄付いただけますと、地区全クラブに米山奨学生を受け入れることが可能となります。)

○米山カウンセラー

船橋 輝夫

米山カウンセラーの担当を前年度に引き続きさせていただきます。
昨年度は私も豊中RC入会早々の一年目であり米山奨学生のAjsaihan さんも米山奨学生一年生であり、初対面のその場面より以心伝心お互いに頑張ろうと言う志が芽生えて良い関係を育む事が出来ました。

私が趣味とする馬との関わりが、彼女の母国の話題とも合致してより深い心の絆を作ることが出来ました。

昨年度は奨学生やその OBOG 会への参加、RCの企画会合にも積極的に共に多く出席する事が出来ました。

本年度は、昨年度の経験を踏まえて更に良きサポート目指して参ります。

彼女がより勉学研究に意欲を高め学業で成功する様に努めます。

そして Ajsaihan さんが日本と日本人の心をより深く理解して米山奨学事業と RC に感謝と報恩の気持ちを深めて頂く様にカウンセラーの役割を目指して行動して参ります。

会員皆様の奨学生達への御支援賜りたくお願いするところございます。

8)クラブ史編集・規定細則委員会

委員長 松山 辰男

クラブ史編集のための作業は特にはないが、国際奉仕、社会奉仕の年度ごとのまとめは、週報、クラブの現況に記載がないので、記録を残していく必要がある。特に国際奉仕は年度をまたぎ、全体像が掴みがたいので、記憶にあるうちに記録しておくべきであろう。

3年ごとの国際ロータリー規定審議会では大きな変更はありませんので、クラブ規定、細則の変更はありません。

9)未来計画委員会

委員長 都井 正剛

昨年度は一度委員会を開いて、会員数の減少、予算減少のため例会の簡素化などが話題になった。若年会員の勧誘などのためにも豊中ロータリークラブの知名度を上げる工夫なども検討した。今いる会員にとっても魅力あるクラブにして会員減少を防ぐことも重要である。ホームページが一新され豊中ロータリークラブの親睦・奉仕活動を発信することも大事である。

10)SAA

岩本 洋子

コロナ分類が第5分類になり、2023年7月からクラブ標語、君が代、ロータリーソング、唱歌が復活しました。大西先生のピアノ伴奏とともに久しぶりに歌いました。ただし、「豊中ロータリークラブの歌」は知らない人も多く、練習会が必要のように思いました。

2人の奨学生が出席してくれている時は必ずスピーチをして頂きました。2人の日本語の上達と日本での生活が垣間見えて、楽しいものでした。

10) ガバナー補佐サポート委員会

委員長 米田 眞

武枝ガバナー補佐が主催された年6回の会長・幹事会を藤田会員始め各委員、更に事務局の松宮さんのご協力で無事終える事が出来ました。

Rotary

Toyonaka



前年度(2023~24年度)

会 計 報 告

(付)

収支計算書 (一般会計)

収支計算書 (奉仕会計)

財産目録

会計監査

豊中ロータリークラブ

2023-24年度 一般会計決算

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算	実績	内 訳
1. 前期繰越金	1,565,960	1,565,960	
2. 通常会費	9,300,000	9,225,000	年会費 30 万円×31人(Q4/30人)(四半期毎75,000円)
3. 特別会費	1,664,700	1,672,100	地区大会(資金/登録料)、R財団、米山財団
4. 豊中RC奨学金	620,000	615,000	2万円×31人(四半期毎5,000円)(Q4/30人)
5. 来客登録料	15,000	24,000	3,000円×8人
6. 寄付・雑収入	100,000	19,519	寄付、R手帳、利息など
合 計	13,265,660	13,121,579	

【支出の部】

科 目	予算	実績	内 訳
1. RI人頭分担金	323,640	339,575	35.5\$×145円×2(前期/後期)×31人 1\$×145円×31名(規定審議会追加7月支払)
2. 第2660地区・IM1組	1,162,000	1,468,800	
・地区運営資金	310,000	310,000	5,000円×31人×2(前期/後期)
・地区活動資金	217,000	217,000	3,500円×31人×2(前期/後期)
・地区大会資金	155,000	155,000	5,000円×31人
・地区大会登録料	155,000	155,000	5,000円×31人
・地区研修・協議会分担金	90,000	80,000	80,000円(会員数30-50人未満)
・IM第1組Rデー分担金	85,000	83,800	
・各種R会合参加費	150,000	468,000	会長幹事会、晩餐会、記念式典、PETS、RD、FRなど
3. R財団	1,168,700	1,216,940	
・R財団年次基金寄付	719,200	739,040	160\$×149円×31人
・R財団ポリオプラス寄付	269,700	293,140	60\$×149円×31人
・R財団恒久基金寄付	179,800	184,760	40\$×149円×31人
4. 奨学金	806,000	801,000	
・米山財団普通寄付	186,000	186,000	6,000円×31人【特別寄付は奉仕会計に記載】
・豊中Rクラブ奨学金	620,000	615,000	20,000円×31人(Q4は30人)
5. Rの友・手帳・要覧	120,000	117,997	Rの友(275円×34冊×12ヶ月)、R手帳 700円
6. 例会費・交際費	3,600,000	3,128,136	
・例会食費(室料を含む)	3,300,000	2,921,327	4235円×25人×31回(室料を含む概算)
・会議室使用料	100,000	79,284	クラブ協議会、情報集会、トークイン桜 など
・交際費	200,000	127,525	慶弔費、御見舞、名刺など
7. 事務管理費	4,985,000	4,787,262	
・人件費	1,140,000	1,140,000	95,000円×12
・外注費	2,335,000	2,335,000	175,000円×12、夏75,000円、冬160,000円
・事務室借室料(電気代も)	960,000	889,635	平均80,000円×12(電気代を含む)
・通信費(NTT, Internet)	210,000	152,557	NTT(平均15,000円×12)、Internet(3万円/年)
・什器備品・複写機	40,000	66,962	複写機リース料、保険など
・消耗品費	150,000	165,552	印刷用紙、ソフトウェアなど
・諸雑費	150,000	37,556	郵便、宅急便、振込、振替など
8. 奉仕活動助成金	700,000	662,589	三RC合同(316,740円)、新年互礼会(345,849円)
9. 周年記念行事積立金	200,000	200,000	
10. 事務局慰労金積立金	100,000	100,000	
11. 予備費	0	0	
12. 次年度繰越金	100,320	299,280	前期繰越金からの増減(-1,266,680円)
合 計	13,265,660	13,121,579	

2023-24年度 奉仕会計決算

【収入の部】

(単位:円)

科 目	予算	実績	内 訳
1. 前期繰越金	1,168,710	1,168,710	
2. ニコニコ箱寄付金	2,300,000	2,203,580	利息を含む
3. 一般会計から受入金	700,000	662,589	
4. 留学生基金から受入金	720,000	720,000	(支出と同額)【地区補助金約32万円】
5. 家族会などの参加費	0	1,411,000	(今年度設定項目)【行事の独立採算会計を参照】
合 計	4,888,710	6,165,879	家族会などの参加費を除いた場合(4,754,879円)

【支出の部】

委 員 会	予算	実績	内 訳
1. クラブ奉仕委員会	500,000	522,680	会員証・新会員グッズ、会員名簿、クラブ現況、ピアノ伴奏料
2. 親睦委員会	1,000,000	2,021,760	三RC,秋,年末,新年,春,創立
(家族会などの参加費)	0	1,411,000	(今年度設定項目)【行事の独立採算会計を参照】
3. 雑誌広報会報委員会	100,000	257,400	ホームページ(SNS対応)
4. 職業奉仕委員会	150,000	152,790	職場見学、フォーラム
5. 社会奉仕委員会	500,000	156,687	子供食堂、豊中祭、環境展、美術展、フォーラム
(豊中RC留学生支援)	720,000	720,000	毎月6万円×12
6. 国際奉仕委員会	800,000	145,260	タイ現地視察、サンマテオ、フォーラム
7. 青少年奉仕委員会	250,000	102,650	子供食堂、RYLA登録料、フォーラム
8. (教育問題検討)	10,000	0	
9. R財団委員会	10,000	0	【R財団寄付総額: 約120万円】
10. 米山奨学委員会	10,000	10,000	米山梅吉記念館寄付【寄付総額: 約100万円】
11. SAA	300,000	239,000	各種の御祝品(ニコニコ)
12. 諸雑費	50,000	4,922	郵便、宅急便、振込、振替など
13. 特別事業準備積立金	100,000	100,000	
14. 予備費	0	0	
15. 次年度繰越金	388,710	321,730	前期繰越金からの増減(-846,980円)
合 計	4,888,710	6,165,879	家族会などの参加費を除いた場合(4,754,879円)

地区補助金(DG2447059 奨学金(豊中RC奨学生))

収入(640,001円) : 補助金 \$ 2,352(1ドル136円)(319,870円)、クラブ拠出金(320,130円)、利息(1円)
支出(640,001円) : 留学生奨学金(600,000円)、家賃補助(40,001円)

留学生基金

収入(2,252,419円): 前年度繰越金(1,017,540円)、一般会計受入金(615,000円)、利息(9円)
地区補助金(319,870円)、特別寄付: 岩本会員(300,000円)
支出(2,252,419円): 留学生奨学金(720,000円)、次年度繰越金(1,532,419円)

行事の独立会計(単位:円)

行事名:	三RC合同	秋家族会	年末家族会	新年互礼会	春家族会	創立記念	合計
会費 :	(190,000)	(217,000)	(644,000)	(0)	(300,000)	(60,000)	(1,411,000)
親睦委:	(316,740)	(108,677)	(528,624)	(345,849)	(251,784)	(470,086)	(2,021,760)
職業委:		(143,000)					(143,000)
収入合計:	(506,740)	(468,677)	(1,172,624)	(345,849)	(551,784)	(530,086)	(3,575,760)
支出合計:	(506,740)	(468,677)	(1,172,624)	(345,849)	(551,784)	(530,086)	(3,575,760)

財 産 目 録

(単位:円)

科 目	金 額		
資 産 の 部	2022年6月30日	2023年6月30日	2024年6月30日
普通預金			
三井住友信託銀行			
一般会計 No.0029993	2,812,388	1,565,960	299,280
奉仕会計 No.0030037	1,441,250	1,168,710	321,730
特別記念行事積立金 No.0030029	4,346,551	4,246,586	3,849,002
周年記念行事積立金 No.0030045	1,725,476	1,925,483	2,125,506
事務局慰労金 No.0030002	1,136,232	135,467	235,467
留学生基金 No.0030010	923,912	1,017,540	1,532,419
地区補助金 No.0031564	0	0	0
資 産 合 計	12,385,809	10,059,746	8,363,404
負 債 の 部			
未 払 金	0	0	0
預 り 金	0	0	0
負 債 合 計	0	0	0
正味財産額	12,385,809	10,059,746	8,363,404

会 計 監 査

当クラブ細則第10条・第2節に基づく、理事会の指名を受け、2023～2024年度の会計事務について慎重なる監査を行った結果、適正であると認めましたので、その旨報告いたします。

2024年 8月 27日

会計監査

矢口 正登



米田 眞



2023-2024年度 年間行事

(上半期)

月	日	クラブ行事	卓 話	会 議	そ の 他
7	4	新年度運営方針	会長・副会長・幹事	定例理事会	(7月)母子の健康月間
	11	新年度運営方針	職業・社会・国際・青少年 各奉仕委員長	第2回IM第1組会長幹事会 ホテルアイボリー	7/22(土)米山委員長・カウンセラー 研修会 大阪府社会福祉会館
	18	例会休会			情報集会(新会員を囲む会)
	25		小寺潤一		
8	1		船橋輝夫	定例理事会	(8月)会員増強・新クラブ結成 推進月間
	8	例会休会	8/5(土)納涼会(なにわ淀川花火大会) 会場(淀川河川敷会場)		8/5(土)職業奉仕委員長会議 大阪社会福祉会館
	15	例会休会<お盆につき>			
	22		矢口正登		8/26(土) 青少年奉仕合同委員長 会議 大阪YMCA国際文化センター
	29	例会休会			
9	5		松山辰男	定例理事会	(9月)基本的教育と識字率向上 月間 ロータリーの友月間
	12		岩本洋子	第3回IM第1組会長幹事会 ホテルアイボリー	9/2(土)ロータリー財団セミナー 大阪YMCA国際文化センター
	19	例会休会			9/16(土)国際奉仕・社会奉仕 合同委員長会議 大阪YMCA国際文化センター
	26	第1回ガバナー補佐訪問	豊島了雄	ガバナー補佐 (クラブ協議会)	
10	3	米山月間に因んで	米山奨学生 ア ジサイハン	定例理事会	(10月)地域社会の経済発展 月間 米山月間
	12 (木)	ガバナー公式訪問	ガバナー (例会前に懇談会)(豊中南RCとの合同例会)		10/29 豊中RC 秋の親睦ゴルフ 千刈カンツリー倶楽部
	17	例会休会			
	24	変更例会 << 10/ 22秋の家族会>>	10/22(日)職場見学と秋の家族会 (飛鳥・石舞台古墳・犬養万葉記念館・万葉文化館)		10/7(土) 公共イメージ向上セミナー 大阪YMCA国際文化センター
	28 (土)	ロータリークラブ合同例会	10/28(土)18:30 豊中三RC(豊中・豊中南・豊中 千里)合同例会(阪急インターナショナル)		
	31	例会休会			
11	7		米山奨学生委員長 立石 渡	選考委員会 定例理事会	(11月)ロータリー財団月間
	14	例会休会			11/3(金)~5(日) 秋のRYLAセミナー ホストクラブ:くずはRC ホテル・ロジック舞洲
	21		田畑熒彦	第4回IM第1組会長幹事会 ホテルアイボリー	
	28	ロータリー財団月間に因んで	R財団委員長 都井正剛		
12	5	新会員自己紹介	前期新会員	年次総会 定例理事会	(12月)疾病予防と治療月間
	12	ニコニコクイズ	澤木政光	第1回被選理事会	12/8(金)~9(土) 地区大会 ザ・リッツ・カールトン大阪 NHKホール
	19	変更例会 << 12/23 年末家族会>>	12/23(土) 年末家族会 宝塚ホテル		
	26	例会休会			

(下半期)

2024/6/30

月	日	クラブ行事	卓 話	会 議	そ の 他
1	2	例会休会<お正月につき>			(1月)職業奉仕月間
	9	変更例会 << 1/6新年互礼会>>		定例理事会(新旧合同) 1/6(土)新年互礼会(千里阪急ホテル)	1/27(土)次年度のための 地区R財団補助金管理セミナー YMCA国際文化センター
	16		横田 広司		
	23	職業奉仕月間に因んで	職業奉仕委員長 志村 浩一	職業奉仕フォーラム	
	30	例会休会			
2	6		眞下 節	定例理事会(新旧合同) 第5回IM第1組会長幹事会 ホテルアイボリー	(2月)平和構築と紛争予防月間
	13		佐川 正治		2/10(土)次年度のための 地区チーム研修セミナー シティプラザ大阪
	20	例会休会			
	27		村司 辰朗		2/23(金) R財団創立記念日
3	5		豊中RC奨学生 Xu Ran	定例理事会(新旧合同)	(3月)水と衛生月間
	12	第2回 ガバナー補佐訪問	原 和永	ガバナー補佐 (クラブ協議会)	3/2(土) IM第1組ロータリーデー (ホストクラブ:池田くれはRC) 不死王閣
	19	例会休会			
	26	社会奉仕活動に因んで	社会奉仕委員長 藤田 充男	社会奉仕フォーラム	3/16(土)次年度のための 会長エレクト研修セミナー(PETS) シティプラザ大阪 3/31(日)豊中RC 春の親睦ゴルフ 有馬ロイヤルゴルフクラブ
4	2		深瀬 浩一	定例理事会(新旧合同)	(4月)環境月間
	9	変更例会 << 4/7(日)春の家族会>>		4/7(日)春の家族会 場所(三井寺・園城寺・雄琴温泉・海津大崎)	4/11(木)国際RC2660地区職業奉 仕委員会後援 大阪中之島RCと豊 中RC・朝日カルチャーセンター連携シンポジ ウム 講師:戸田 佳孝氏・松本悟氏
	16	例会休会			
	23		国際奉仕委員長 矢野 昭	国際奉仕フォーラム	4/20(土)次年度のための地区研 修・協議会 大阪国際会議場
	30	例会休会			
5	7		松本 拓朗	定例理事会(新旧合同)	(5月)青少年奉仕月間
	14		米山奨学生 ア ジサイハン	第6回IM第1組会長幹事会 阪急インターナショナル	春のRYLAセミナー(開催無し)
	21	例会休会			5/18(土)次年度のための 地区会員増強セミナー 大阪YMCA国際文化センター
	28	青少年奉仕月間に因んで	青少年奉仕委員長 松本 悟	青少年奉仕フォーラム	5/25(土)~29(水)国際大会 シンガポール
6	4	一年を振り返って	職業・社会・国際・ 青少年 各委員長	定例理事会(新旧合同) 新旧クラブ協議会	(6月)ロータリー親睦活動月間
	11	新会員自己紹介	後期新会員 近藤 忠		
	18	変更例会 <<6/15(土)創立記念日例会>>		6/15(土)豊中RC創立65周年記念日例会 阪急インターナショナル	
	25	一年を振り返って	会長・副会長・幹事	ニコニコクイズ	6/27豊中RC創立記念日

【例会32回・変更例会5回・例会休会14回・祝日2回】

定例理事会(新旧合同含む)12回・クラブ協議会3回・クラブフォーラム4回

2024/6/28(記入日2024/06/28)6月末会員数30人に変更

一般会計収入(2023-24年度)

科目	予算	7月(27)	8月(2)	9月(1)	10月(23)	(1)11月(5)	12月(2)	1)1月(23)	2月(4)	3月(4)	4月(20)	5月(8)	6月(2)	合計	内訳
1 (前期)前月繰越金(今期)	1,565,960	1,565,960	2,742,092	2,374,001	2,166,741	2,343,352	1,775,275	1,064,194	1,437,167	958,320	456,916	1,490,712	1,347,530	299,280	
2 通常会費(年30万円/人)	9,300,000	2,025,000	150,000	75,000	1,725,000	450,000	150,000	1,800,000	300,000	300,000	1,500,000	600,000	150,000	9,225,000	Q1-Q4(7.5万円x4=30万円)
3 地区分担金(10000円/人)	1,664,700							115,000	20,000	20,000	100,000	40,000	10,000	305,000	Q3(地区大会登録料5千円)Q4(地区大会資金5千円)
4 R財団寄付金(260ドル/人)	(特別会費)	626,400	46,400	23,200	342,700	97,700	29,800	14,900						1,181,100	Q1&2(R年次・恒久・ポリオ)(160+100)x145=36400円)
5 米山財団普通寄付(6000円/人)								138,000	24,000	24,000				186,000	Q3(6千円)
6 豊中RC奨学金(2万円/人)	620,000	135,000	10,000	5,000	115,000	30,000	10,000	120,000	20,000	20,000	100,000	40,000	10,000	615,000	Q1-Q4(5千円x4=2万円)
7 来客登録料(3000円/人)	15,000	3,000	6,000								3,000	6,000	6,000	24,000	3千円/人
8 雑収入(寄付/R手帳/利息)	100,000		10		16,000				9			3500		19,519	R手帳700円 利息xx円
9 他会計から入金	0		207,193		40,000	148,500					40000			435,693	
10 月間収入合計		2,789,400	419,603	103,200	2,238,700	726,200	189,800	2,187,900	364,009	364,000	1,743,000	689,500	176,000	11,991,312	(7月からの収入合計)
11 合計(前月繰越+月間収入)	13,265,660	4,355,360	3,161,695	2,477,201	4,405,441	3,069,552	1,965,075	3,252,094	1,801,176	1,322,320	2,199,916	2,180,212	1,523,530	13,557,272	(前期繰越)+(7月からの収入合計)

13,121,579 (クラブ現況方式)収入合計

一般会計支出(2023-24年度)

科目	予算	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	内訳
1 RI人頭分担金	323,640		175,647					163,928						339,575	請求書(7月、1月)に従う
2 地区運営資金(10000円/人)	310,000	155,000						155,000						310,000	5000円x31人x2回
地区活動資金(7000円/人)	217,000	108,500						108,500						217,000	3500円x31人x2回
地区大会資金(5000円/人)	155,000	155,000												155,000	5000円x31人
地区大会登録料(5000円/人)	155,000					155,000								155,000	5000円x31人
地区研修・協議会分担金	90,000								80,000					80,000	8万円(会員数30-50名)
IM第1組Rデー・フレッシュR	85000							55,800	28,000					83,800	1800円x31人・フレッシュR7000円x5人
各種R会合参加費	150,000			30,000		90,000			9,000	140,000		185,000	14,000	468,000	地区大会、周年、PETS、講演会、会長幹事会
3 R財団年次基金寄付	719,200				739,040									739,040	160\$x145円x31人
R財団ポリオプラス寄付	269,700				16,000	277,140								293,140	60\$x149円x31人
R財団恒久基金寄付	179,800					184,760								184,760	40\$x149円x31人
4 米山財団普通寄付	186,000	93,000						93,000						186,000	6000円x31人、特別寄付は奉仕会計に記載
豊中RC奨学金	620,000				155,000		155,000			155,000			150,000	615,000	2万円x31人(6月は30人)
5 Rの友/R手帳/手続要覧	120,000	61,897						56,100						117,997	Rの友275円/冊; R手帳700円/冊
6 例会食費	3,300,000	283,030	201,685		497,475		272,910	360,305	276,023	320,428	174,300	263,901	271,270	2,921,327	4235円x25人x31回(室料を含む概算)
会議室使用料	100,000						79,284							79,284	クラブ協議会、情報集会、トークイン桜など
交際費	200,000	54,450	5,100	4,125			14,940		23,430	15,480		10,000		127,525	慶弔費、御見舞、謝礼、花束、名刺など
7 人件費	1,140,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	1,140,000	95,000円x12
外注費	2,335,000	250,000	175,000	175,000	175,000	175,000	275,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	235,000	2,335,000	175,000円x12、夏7月7.5万円; 冬12月16万円
事務室借室料(電気代も)	960,000	81,576	81,891		81,432		81,251	160,793	80,917	81,454	80,205	79,244	80,872	889,635	平均80,000円x12(電気代を含む)
通信費(NTT、Internet)	210,000	41,879	10,733		25,560	11,561		20,575	9,305		22,137	10,807		152,557	NTT(平均15,000円x12)、Internet(3万円/年)
什器備品費・複写機・保険	40,000	14,520								21,640			30,802	66,962	複写機リース料、保険など
消耗品費	150,000	8,235	642	5,183	23,658	7,356	5,790	21,007	20,303	14,632	6,006	9,004	43,736	165,552	印刷用紙、ソフトウェアなど
諸経費(郵便/宅急便)	150,000	3,988	1,996	1,152	4,184	3,676	990	4070	5,878	1,770	1,556	4,726	3,570	37,556	郵便、宅急便、振込、振替など
8 奉仕活動助成金	700,000				101,240	215,500		345,849						662,589	
9 周年記念行事積立金	200,000												200,000	200,000	
10 事務局慰労金積立金	100,000												100,000	100,000	
11 予備費	100,320													0	
12 他会計へ出金		207,193	40,000		148,500				40,000					435,693	
13 (年間)月間支出合計	13,265,660	1,613,268	787,694	310,460	2,062,089	1,294,277	900,881	1,814,927	842,856	865,404	709,204	832,682	1,224,250	13,257,992	(7月からの支出合計)
14 (前月繰越+月間収入-月間支出)=通帳残高(月末)	2,742,092	2,374,001	2,166,741	2,343,352	1,775,275	1,064,194	1,437,167	958,320	456,916	1,490,712	1,347,530	299,280		13,557,272	(7月からの支出合計)+(年度末残高)

13,121,579 (クラブ現況方式)支出合計

次年度繰越金 299,280 -1,266,680 前期繰越金(2812388円)からの増減

RI財団+地区関係+米山財団 1,712,940
特別会費 1,672,100

人頭分担金+地区関係 1,616,372
繰越金 1,565,960

6(例会食費など)+7(事務経費など)+8+9+10 8,877,987
年会費 9,225,000

2024/6/28(記入日20240628)

奉仕会計収入(2023-24年度)

科目	予算	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	内 訳
1 (前期)前月繰越金	1,168,710	1,168,710	1,275,160	1,287,554	1,293,824	1,100,182	1,061,292	701,465	763,899	849,854	902,854	708,608	465,128	321,730	
2 ニコニコ箱寄付金(利息も)	2,300,000	277,000	45,004	88,000	148,000	159,000	161,571	372,000	131,005	76,000	121,000	115,000	510,000	2,203,580	創立記念日ニコニコ会費278,000円
3 一般会計より受入金	700,000			101,240		215,500	0		345,849					662,589	
4 留学生基金から受入金	720,000	60,000	319,870	320,130	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	720,000	基金からの受入金と支援金は同額
5 米山特別寄付(別通帳)		30,000		50,000	170,000				50,000				385,000	685,000	地区目標(普通寄付+特別寄付=3万円)
6 募金・義援金など			32,000											32,000	
7 家族会などの参加費				66,616	190,000	217,000			644,000	104,514		300,000	60,000	1,582,130	行事の独立採算会計を参照
8 他会計から入金										3,000				3,000	
9 月間収入		367,000	396,874	625,986	508,000	591,500	161,571	372,000	1,170,854	183,514	121,000	415,000	975,000	5,888,299	(7月からの収入合計)
10 合計(前月繰越+月間収入)	4,888,710	1,535,710	1,672,034	1,913,540	1,801,824	1,691,682	1,222,863	1,073,465	1,934,753	1,033,368	1,023,854	1,123,608	1,440,128	7,057,009	(前期繰越)+(7月からの収入合計)

6,337,009 (クラブ現況方式)収入合計

6,165,879 (さらに、歓迎会、送別会を除く)

奉仕会計支出(2023-24年度)

科目	予算	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計	内 訳
1 クラブ奉仕委員会	500,000													522,680	クラブ奉仕委員会負担分
会員名簿/クラブ現況		115,500				148,500								264,000	名簿115500円、クラブ現況148500円
会員章・新会員グッズ				10,680										10,680	会員章、新会員グッズ
ピアノ伴奏料		16,500	16,500	16,500			33,000	22,000	16500		16,500	116,000	-5,500	248,000	ピアノ伴奏料16500円/月 年度末謝礼50000円
2 親睦委員会	1,000,000													2,021,760	会費1,411,000円 親睦委2,021,760円
歓迎会・送別会				66,616						104,514				0	歓迎66,616円 送別104,514円
3RC合同例会				101,240	190,000	215,500								316,740	会費190,000円 親睦316,740円
秋家族会(新会員歓迎)					108,677	217,000								108,677	会費217000円 親睦委108677円 職業奉143000円
年末家族会						21,390	243,778	263,456	644,000					528,624	会費644000円 親睦委528624円
春家族会											251,784	300,000		251,784	会費300000円 親睦委251784円
新年互礼会									345,849					345,849	会費0円 親睦委345849円
創立記念日例会												60,000	470,086	470,086	会費60000円 親睦委470086円
3 雑誌・広報・会報委員会	100,000						224,400				33,000			257,400	雑誌・広報・会報委員会
4 職業奉仕委員会	150,000													152,790	職業奉仕委員会負担分
職場見学(秋家族会)					143,000						9,790			152,790	職場見学(兼 秋家族会)バス代143000円
5 社会奉仕委員会	500,000													156,687	社会奉仕委員会負担分
子供支援													97,812	97,812	子供支援(裁縫セット)
災害支援			32,000											32,000	8月ゼットイダメ募金
協賛					28,875				10,000					58,875	環境展(1万円)・美術展(28875円)・豊中祭(2万円)
6 国際奉仕委員会	800,000													145,260	国際奉仕委員会負担分
Silom RCとのGG												145,260		145,260	GG2236914 現地視察来年度
7 青少年奉仕委員会	250,000													102,650	青少年奉仕委員会負担分
サンマテオ:RYLA				40,000	59,650							3,000		102,650	9月秋RYLA/4月春RYLA無し
8 教育問題検討委員会	10,000													0	教育問題検討委員会
9 R財団委員会	10,000													0	R財団委員会
10 米山奨学委員会	10,000												10,000	10,000	米山奨学委員会 米山梅吉記念館寄付10000円
米山特別寄付(別通帳)		30,000		50,000	170,000				50,000				385,000	685,000	米山財団普通寄付(1月)は一般会計を参照
豊中RC留学生支援	720,000	60,000	319,870	320,130	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	720,000	留学生支援
11 SAA費(出席含む)	300,000	38,000	16,000	14,000	0	28,000	20,000	24,000	18,000	26,000		24,000	31,000	239,000	SAA費(各種お祝い)
12 雑費(振込・送料など)	50,000	550	110	550	1,440		220	110	550		1,172	220		4,922	雑費
13 留学生基金積立金	0													0	
14 特別事業準備積立金	100,000												100,000	100,000	
15 予備費	388,710													3,000	他会計へ支出
16 (年間)月間支出合計	4,888,710	260,550	384,480	619,716	701,642	630,390	521,398	309,566	1,084,899	130,514	315,246	658,480	1,118,398	6,735,279	(7月からの支出合計)
17 (前月残+月間収入-月間支出)=通帳残高(月末)		1,275,160	1,287,554	1,293,824	1,100,182	1,061,292	701,465	763,899	849,854	902,854	708,608	465,128	321,730	7,057,009	(7月からの支出合計)+(年度末残高)

6,337,009 (クラブ現況方式)支出合計

6,165,879 (さらに、歓迎会、送別会を除く)

次年度繰越金 321,730

前期繰越金(1168710円)からの増減 -846,980

奉仕会計(II) (2023-24年度)//独立採算会計

行事名	花火納涼会	歓迎会	3RC合同例会	秋の家族会	年末家族会	新年互礼会	送別会	春の家族会	創立記念日	新旧懇談会		赤色のみ
開催日	2023.8.5	2023.9.7	2023.10.28	2023.11.7	2023.12.23	2024.1.6	2024.3.21	2024.4.7	2024.6.15	2024.8.10		
開催場所	淀川河川敷	アイボリー	阪急インター	飛鳥	宝塚	千里阪急	アイボリー	海津	阪急インター	十三プラザ		
会費 (会員)		66616	190000	169000	572000		104514	220000	0		1322130	1151000
(会員外)				48000	72000			80000	60000		260000	260000
(ニコニコ寄付)												
(会費合計)		66,616	190000	217000	644000		104,514	300000	60000		1582130	1411000
(親睦委員会負担)			316740	108677	528624	345849		251784	470,086		2021760	2021760
(職業奉仕委員会負担)				143000							143000	143000
(収入合計)		66616	506740	468677	1172624	345849	104514	551784	530086		3746890	3575760
(支出合計)		66616	506740	468677	1172624	345849	104514	551784	530086		3746890	3575760
											1582130	1411000 会費負担分

その他の行事	2023.3.4	2023.4.8	2023.10.29	2023.11.3-5	2023.12.8-9	2023.12.9	2024.3.2	2024.3.31	2024.5.25-29
	PETS	研修・協議会	秋のゴルフ	秋のLYRA	地区大会	忘年会	1組RD・FR	春のゴルフ	国際大会
	国際会議場	国際会議場	千刈	ロッジ舞洲	カールトン		不死王閣	有馬	シンガポール

会長・幹事会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
	2023.5.19	2023.7.11	2023.9.12	2023.11.21	2024.2.6	2024.5.14
	カールトン	アイボリー	アイボリー	アイボリー	アイボリー	阪急インター

周年記念事業	2023.11.7	2024.3.6	2024.4.4	2024.4.13	2024.4.18	2024.4.21	2024.6.15
	豊中南	大阪そねざき	大阪中央	池田クレハ	箕面	池田	箕面
	55周年	30周年	40周年	40周年	55周年	70周年	65周年
	阪急インター	ヒルトン大阪	グランピア	不死王閣	(招待無し)	宝塚	阪急インター
						(招待無し)	(招待無し)